

令和元年10月1日  
観測部  
地球環境・海洋部

## 9月の天候

2019年（令和元年）9月の日本の天候は、北・東・西日本で気温がかなり高くなりました。日照時間は北日本と東日本日本海側でかなり多く、沖縄・奄美ではかなり少なくなりました。降水量は北日本太平洋側と東日本日本海側でかなり少なくなりました。また、複数の台風の影響により、各地で大荒れとなりました。

2019年（令和元年）9月の天候の特徴は以下のとおりです。

○気温は、北・東・西日本でかなり高く、沖縄・奄美では高くなりました  
暖かい空気が入りやすかったことや、北・東日本を中心に高気圧に覆われて晴れた日が多かったため、全国的に気温が高く、北・東・西日本でかなり高くなりました。

○複数の台風の影響により、各地で大荒れとなりました  
複数の台風の影響により、各地で大荒れとなりました。特に8日から9日にかけては、台風第15号の影響により、東日本太平洋側を中心に記録的な暴風となり、千葉県などで甚大な災害が発生しました。

○日照時間は北日本と東日本日本海側でかなり多く、降水量は北日本太平洋側と東日本日本海側でかなり少なくなりました  
北・東日本を中心に高気圧に覆われて晴れた日が多かったため、北日本と東日本日本海側では日照時間がかなり多く、北日本太平洋側と東日本日本海側では降水量がかなり少なくなりました。

○沖縄・奄美では日照時間がかなり少なくなりました  
沖縄・奄美では、湿った空気や台風の影響により降水量が多く、日照時間はかなり少なくなりました。

別紙（概況、統計値等）[PDF形式:455KB]

[https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/stat/tenko1909\\_besshi.pdf](https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/stat/tenko1909_besshi.pdf)

問合せ先：観測部 計画課情報管理室 担当 村井(観測値や記録について)  
電話 03-3212-8341 (内線 4154) FAX 03-3217-3615  
地球環境・海洋部 気候情報課 担当 竹川(天候の解説について)  
電話 03-3212-8341 (内線 3154) FAX 03-3211-8406